

怖氣走る

心霊写真集



はじめに

この本では、様々な心霊写真を紹介しております。

その写真の何がおかしいのか、どこに幽霊が映し出されているのか、

分かりにくい物もありますが、ちゃんと解説ページも用意しております。

間違い探しをするような感覚で、気軽にご覧ください。





右側の窓に男の顔が。
そして左側の窓にも、ニヤリと笑う顔の下半分が写っています。
なんとも不気味ですね。





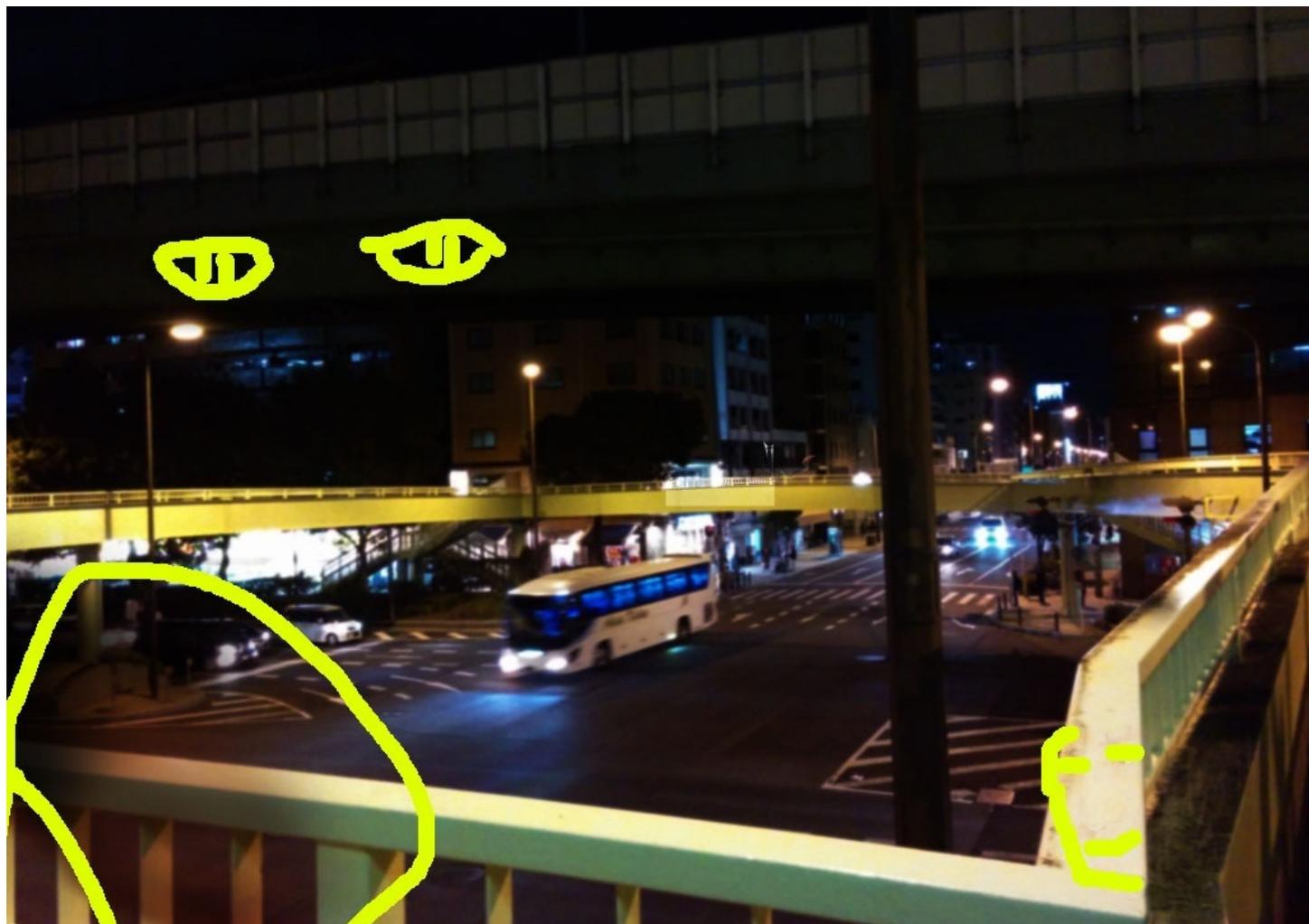
左側を走る奇妙な光の帯と、周囲を漂うオーブ。
そしてもう一つ、右端の建物の壁に、大きな目のようなものが写っています。
見つめられるというのは、いい感じがしないものですね。





右端に漂う奇妙な黄色いもや。
その中に、こちらを見つめる目が二つ写っています。

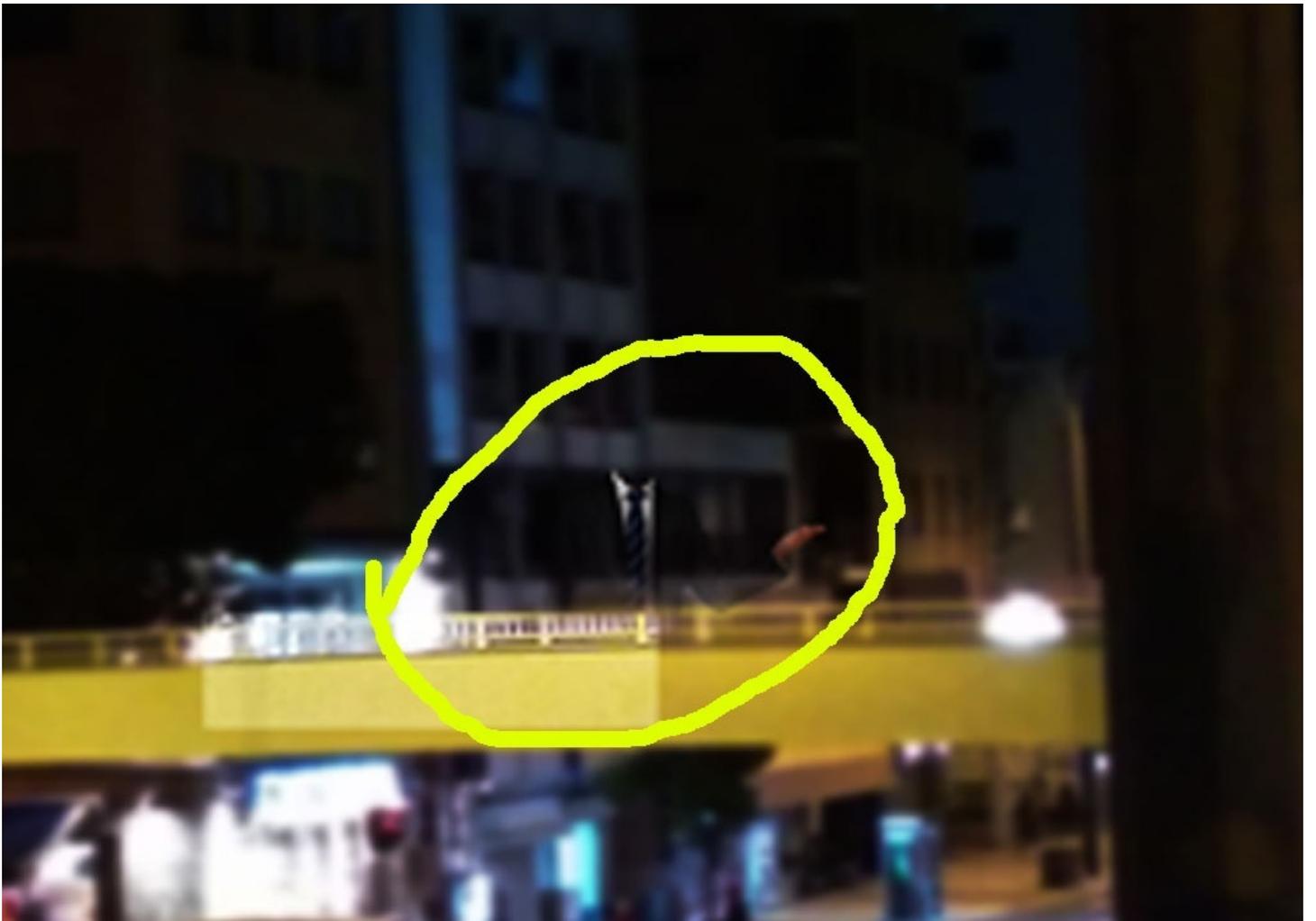




一番わかりやすいのは、左端の黒い光です。

そしてその向かい側の柵に、男性の顔のようなものがぼんやりと。

更に、奥に見える高速道路橋の側面に、こちらをじっと見つめる目が。



更にもう一つ

奥の歩道橋に、首のないスーツ姿の男性がいるんです。

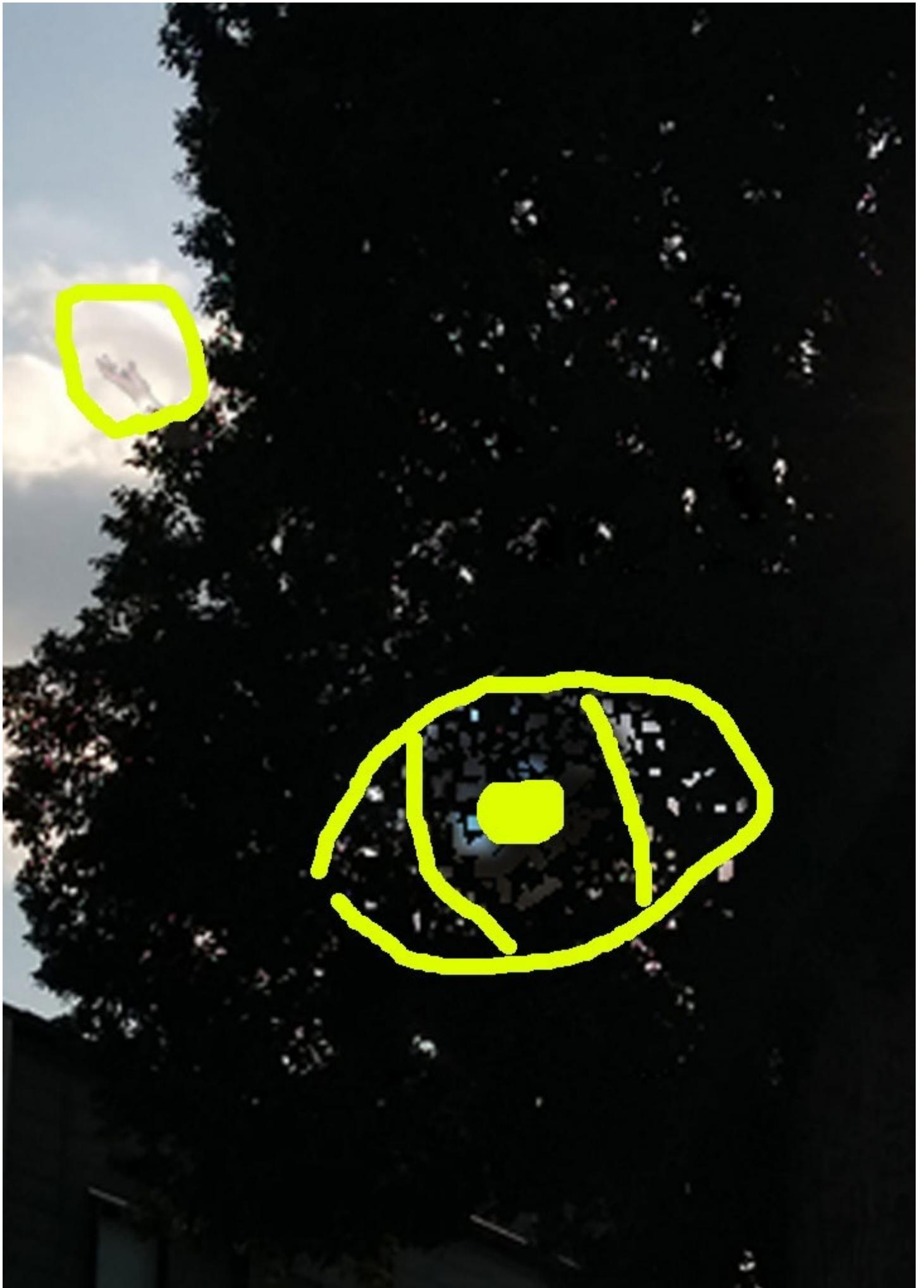
気づきましたか？





左端の水面に、苦悶の表情を浮かべた男性の顔がぼんやりと浮かんでいます。
これは判り易かったのでは？





大樹の左側に謎の手が。

そして木々の間から、巨大な目玉がこちらを睨んでいます。





扉の下半分に、帽子を被った紳士の影がぼんやりと。

一体、彼はこの場所にどのような想いを遺したのでしょうか。





草むらの向こうから、頭の大きい黒い物体が憎しみをこめて
こちらを睨みつけています。

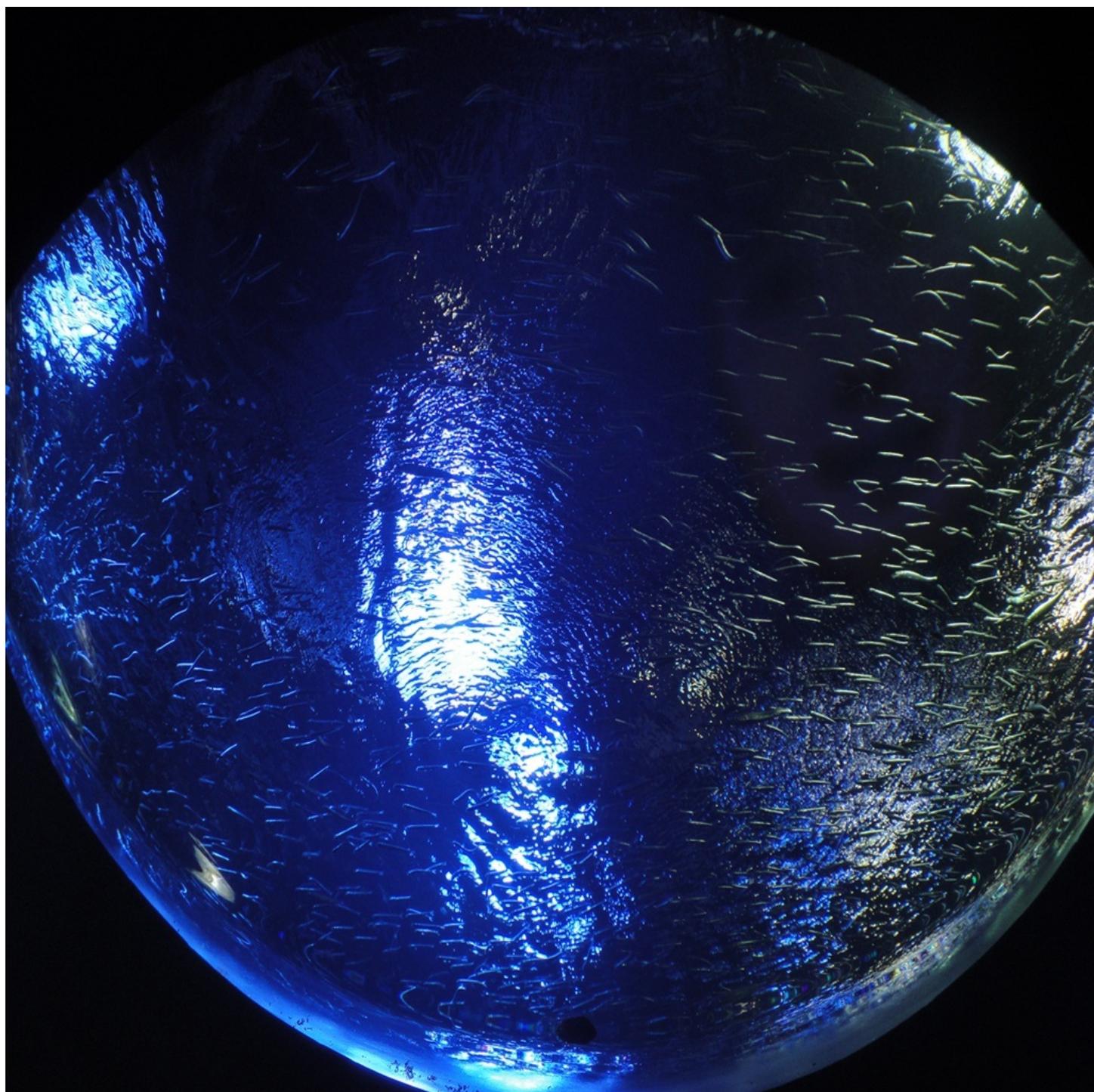
これは幽霊なのか、それとも人ならざる者なのか・・・。

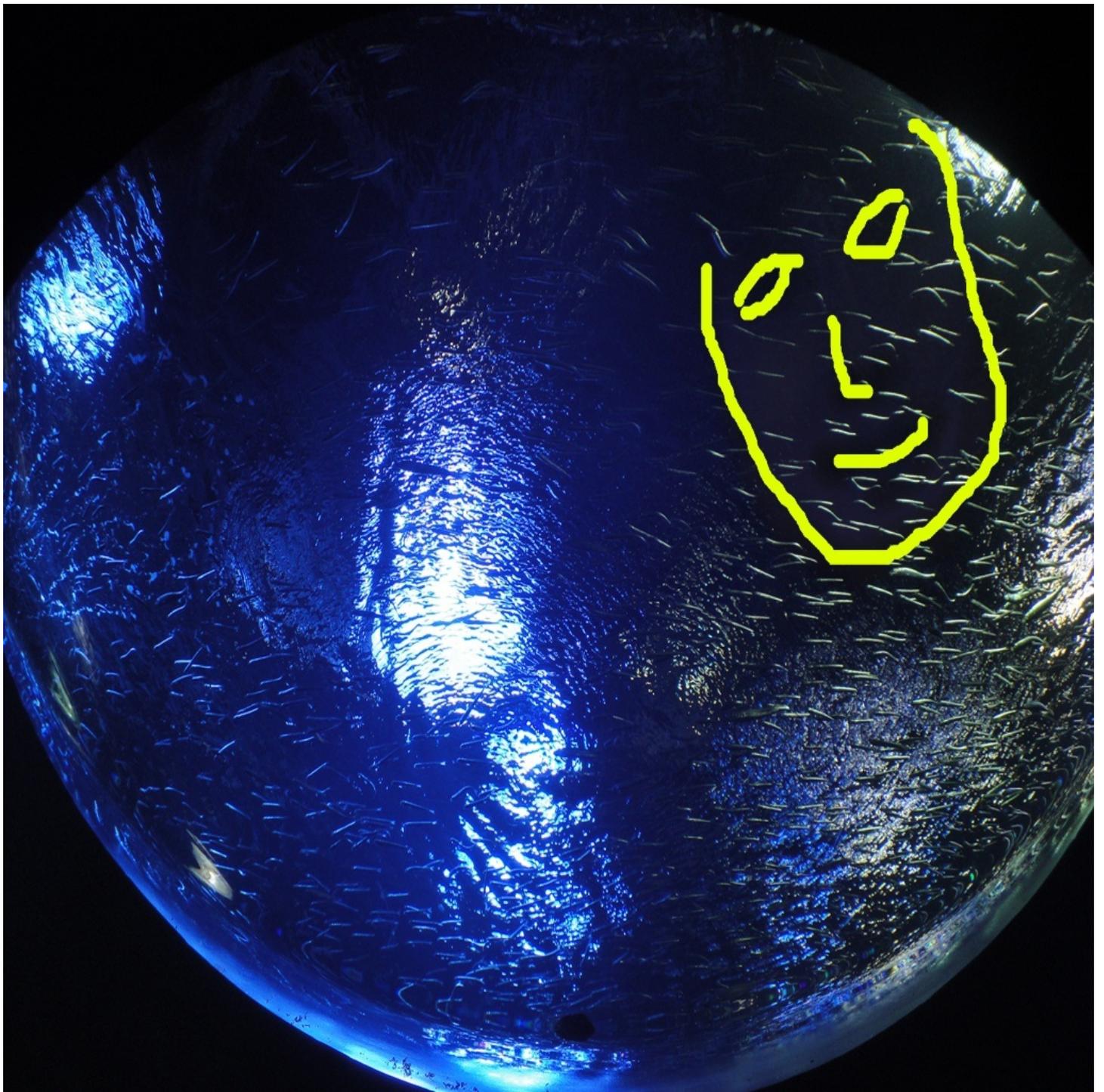




滝壺から、まるで助けを求めるかのように
スーツ姿の男性の手が伸びています。

かつてここで命を落とした人の霊なのでしょうか・・・。





右上、小魚の群れにまじって
微笑みを浮かべた男の顔が写し出されています。
その笑顔の裏には、どのような感情があるのでしょうか。
幸せ？ いや、それとも……。

怖気走る心霊写真集

<http://p.booklog.jp/book/94518>

著者：エンジン

著者プロフィール：<http://p.booklog.jp/users/lazeengine/profile>

感想はこちらのコメントへ

<http://p.booklog.jp/book/94518>

ブックログ本棚へ入れる

<http://booklog.jp/item/3/94518>

電子書籍プラットフォーム：ブックログのパー（<http://p.booklog.jp/>）

運営会社：株式会社ブックログ